

議会だより



沖縄県きんちよう金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第176号

発行：令和6年3月1日



年々人気のスポットとなっている伊芸区のコスモス畑

主な内容

- 一般質問 P2~15
- 伊藝菊博P2 / 外間慎仁P3 / 仲間トムP4 / 吉野 潤P5 / 伊藝直樹P6
- 崎浜秀幸P7 / 仲村広美P8 / 與那城直也P9 / 池原政文P10 / 大城一之P11
- 山里 均P12 / 松田健人P13 / 大城政敏P14 / 前田健次P15
- 令和5年第8回(12月)定例会 / 令和6年第1回(1月)臨時会等 P16~18

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT 098 - 968 - 2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均霑)とは…「均ひとしく霑うるおう」という意味で町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和6年第8回(12月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝菊博 議員

義務教育の振興

伊藝議員 特別な支援を受けている幼児・児童・生徒の人数は。

比嘉貴一 教育長 (左表のとおり)

支援を受けている人数 (人)

学 校	人 数
中川幼稚園	1
中川小学校	10
金武小学校	39
嘉芸小学校	20
金武中学校	25
合 計	95

伊藝議員 通級指導教室を設置しているか。

教育長 (各小中学校の内訳は左表のとおり)

通級学級数

学 校	学 級
金武小学校	3
嘉芸小学校	1
金武中学校	2
合 計	6

中川小学校は通級指導コーディネーターの巡回指導で対応している。

伊藝議員 通級指導の児童・生徒の対象はどう決めるのか。

金城明美 学校教育課長 校内支援委員会という子が通級指導室に通った方がいいのか各担任の先生からあげてもらい、校内支援

委員会で絞り込み、町の特別支援委員会に情報を提供して通級指導が必要か検討し決定している。

伊藝議員 教職員の研修状況は。

教育長 専門知識を有する講師を招いての講話や実践による指導、グループワーク等の研修会を実施している。

伊藝議員 生活習慣や家庭等に問題を抱える家族からの相談等はないか。

教育長 家庭内における問題の相談、児童・生徒の指導方法、不登校児童・生徒に関する相談等、様々なケースがあり、内容によってはこども支援課が配置していることも家庭支援員、要保護児童対策支援員、貧困対策支援員と情報を共有して対応している。

伊藝議員 特別支援教育相談員、スクールソーシャルワーカー、教育相談員の設置状況は。

教育長 それぞれ1名ずつ配置している。

伊藝議員 生活習慣病を抱えている児童・生徒の対応状況は。

教育長 令和5年度は町立小学校にI型糖尿病を抱えている医療的ケア児が1名在籍している。その対応として対象児童へのインスリン注射や体調管理について保護者や先生等を交えて

相談等を行っており、専門知識を有する関係機関と契約を締結し、必要な医療的ケアを実施している。

伊藝議員 I型糖尿病は食事の前に必ずインスリンを打たなければならぬため看護師の資格を持つ学級支援員を配置するか自分で打つことになる。

しかし、幼児の場合保護者がこども園に行っており聞いていると聞いており家族の負担が非常に大きい。児童・生徒を支援できるように取り組んでほしいが。

教育長 現在、1名の児童がインスリンを投与する際に看護師が学校に来て見守る対応をしている。

令和6年度にもそのような児童が入学する予定になっており、どの程度の頻度でインスリンを打たなければいけないのかも含めて相談して対応していきたい。



講師を招いた教職員研修





外間慎仁 議員

ギンバル跡地利用と大型ホテルの誘致・全体計画・企業誘致

外間議員 今後どのようにホテル誘致を進めていくのか。

仲間一町長 令和5年6月にトロピカーナ社が来町し、進捗状況の報告を受けたところ運営会社とのすり合わせで現行計画との変更が生じているとの説明があった。

内容は当初予定していた運営会社から別の会社に変更となったことにより同社の希望に沿った計画になるようホテルの設計等に変更を要することであった。

町としては一日も早いホテルや商業施設等の整備推進についての要請をしたところである。

外間議員 前運営会社が計画していたのを一から手直ししているため遅れている状況なのか。

仲間 功 商工観光課長 これまで計画してきた内容は県に申請をしているので場所については同じだと理解しているが、設計の中身は変わっていくだろうと認識している。

外間議員 専門業者や専門弁護士を入れて交渉していく体制で挑んでいった方が良いのでは。

町長 昨年、契約上の件で顧問弁護士も立会い相手方スタッフと話し合いを進めている。その後、町と顧問弁護士との話し合いで将来的に進まない場合には契約を切る方法を検討してほしいと話をしており、専門業者等も含めて相談していく。

外間議員 ギンバル跡地

全体計画と企業誘致をどのように進めていくのか。

町長 町は民間投資による整備を目指しており、これまで沖縄県商工会連合会を訪問し、同地区の現状を説明するとともに県内企業等への情報提供を要請しており、今後も企業の誘致に向けて内容や可能性を検討していく。

新複合庁舎建設における現役場庁舎と教育委員会施設の跡地利用

外間議員 新複合庁舎はこれから建設計画を進めていくが、現在の役場庁舎と現教育委員会施設の跡地利用をどのように検討・計画しているのか。

町長 現本庁舎については富山記念館が隣接していることから、町の長年の課題となっている移民・民俗資料館の整備に向けた跡地利用調査計画を次年度から進めていく。

教育委員会等の関連施設

についても直営方式または民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで効果的かつ効果的な公共サービスの提供を行う※PFP、PFI方式の運営手法等の検討も含めて跡地利用調査計画を次年度から進めていく。

外間議員 ある程度の駐車場がないと企業誘致もできないと考えるが。

安富祖勸 複合庁舎整備推進課長 現庁舎の敷地と隣接している駐車場も含めて民間から受けるアイデアで調査検討して今後の事業の実施計画に反映されていくと考えている。

渡慶頭原・伊芸・屋嘉地区の防災・減災対策

外間議員 渡慶頭原・伊芸・屋嘉地区は低地帯で避難場所等も限られており、防災訓練する必要があると考えるが、町はどのような支援や連携を行っているか。

町長 それぞれ地区自主防災会が組織されており、災害時に地域の皆さんが自由に資器材を活用できるように自主防災倉庫を整備、機材を設置し、災害対応に備えており、既存の金武町防災マップに記載されている避難経路により、定期的に地域住民の避難訓練が実施されている。

現在、渡慶頭原地域及び伊芸地区の町民が適切に避難できる災害時避難場所として米軍基地であるキャンプ・ハンセンと災害準備及び災害対応のための現地実施協定を締結している。

※PPPとは

行政が行うサービスを行政と民間が連携して実施する仕組み。

行政が主に提供してきた公共のインフラやサービスに民間企業がもつノウハウや技術、創意工夫を加える仕組み。



仲間トム 議員

KINサンライズビーチ

仲間議員 ビーチでのイベント数と内容は。

仲間一町長 大小合わせて30回行われ、第1回KINサンライズビーチハーリー大会、ギンバルサマーフェスタ2023、朝ヨガやサップ教室、ブートキャンプ教室、クイズ大会等を開催している。

仲間議員 イベント時の来客数とイベント時以外のシーズン内平日の来客数は。

町長 イベントの来客数は総勢約3820人が参加しており、イベント以外では約20〜50名となっている。

仲間議員 シーズン中の駐車場利用状況は。

町長 駐車場は令和5年7月から供用開始となっており、7〜10月までに約1885台の駐車があった。

仲間議員 その間、駐車場に関する問題はなかったか。

町長 11月5日に開催した「キンヤングパワーフェスティバル」で駐車場に空きがあるにも関わらず満車と表示され入車できないという不具合が生じたが、現在は復旧している。

仲間議員 ビーチの上と下にある駐車場は何台停められるのか。

仲間功町長 大型車10台、身障者用5台、軽自動車と普通乗用車含めて合計で265台である。

仲間議員 ビーチに近い下の駐車場に身障者用を造って上の駐車場は無くした方が良いのでは。

商工観光課長 ビーチだ

けに限らずその一帯で利用する方々が駐車する身障者用スペースは必要だと考えており、ビーチに行く方ではできるだけ下に誘導して利用する方法を取組んでいる。



KINサンライズビーチの駐車場

仲間議員 台風6号の被害状況は。

町長 トイレ・シャワールーム、ピロティ棟のルーバーの破損やトイレ・シャワールームの扉の開閉不良、防風ネットの破損、駐車場の満空看板の表示不良、管理棟やピロティ棟の海浜公園部分に大量の砂の堆積等があった。

仲間議員 復旧状況は。
町長 管理棟やピロティ

棟等、海浜公園部分の大量に積もった砂の除去を行った。また、機械をリースした砂浜まで砂を戻した後、ガラスや漂着ゴミ等の清掃を行った。扉の開閉不良は扉の接続部分に詰まっている砂を除去し、開閉できるようにしている。

ビーチ前の町道中川36号線や歩道に積もった砂は建設業者会の協力、キャンプ・ハンセンのボランティアで植栽帯に積もった砂の除去を行った。

防風ネットの破損に関しては県が管理棟からピロティ棟までの修繕を行っている。



KINサンライズビーチ

補聴器の補助

仲間議員 申請数と該当した補助対象者は。

町長 6名の申請があり、内2名が同事業の対象となっている。

仲間議員 対象外になった理由は。

島袋博 保健福祉課長 障がいと認定される場合は更生医療で補聴器が支給されるため、高度の難聴者はその制度の利用と課税世帯者であった。

仲間議員 周知方法は。

保健福祉課長 9月号の広報紙での案内や公民館でチラシを貼っての周知や高齢者福祉係の包括支援センターの地区担当が保健福祉センターで実施している生きたがデイサービスや地区公民館のミニデイサービスでも説明してきた。



農業振興



吉野 潤 議員

吉野議員 台風の影響による屋嘉地域の農地、農道周辺の倒木が12月現在もいまだにそのまま残っている箇所が見られるが。

仲間一町長 金武町土地改良区と連携し、地区ごとに順次片付け作業を進めている。農道沿いの法面等に残る倒木についても早めに撤去をしていく。

吉野議員 以前は台風が明けた翌日から建設業者会の方々が機械を入れて農道を整備していたが、この金武町災害時対応協定はどうなっているのか。

糸村昌敏 農林水産課長 今回の台風の場合も災害協

定に基づいて建設課長と協議して業者に頼める部分についてお願いしたいと協議した。

吉野議員 台風後の作業に建設業者会は参加したのか。

農林水産課長 今回の台風でも建設業者会は協定の下に協力してもらった。

吉野議員 松くい虫被害による枯れ松も農地、農道周辺に多く見られ、倒れそうで危険な状況下にあるが、町の対策は。

町長 県補助金の沖縄型森林環境保全事業を活用して伐倒焼却処理を実施する計画であり、12月定例会で補正予算を計上している。

吉野議員 伐倒された松がその周辺に置かれている部分が見られるが、焼却・処理をしない理由は。

農林水産課長 伐倒した松は焼却処理を100%行っている。そこは確認して今後現場に放置されることがないようにしていく。

屋嘉団地建設による取組み

吉野議員 6月定例会一般質問で屋嘉団地建設については屋嘉区の皆さんと今一度機会をとらえて話をさせていたかと答弁があったがその後の進捗状況は。

町長 屋嘉団地建て替えに伴う引越しについて入居者の意向調査を実施した結果、引越しに反対の入居者はいなかった。

また、入居者からの建物の劣化の不安意見もあることから、早急な建て替えが必要と認識をしている。町としては事業採択され次第、建て替え事業を実施していく。

吉野議員 アンケートの内容は。

伊芸慎一郎 住民生活課長 ①屋嘉団地の建て替えについて。

②現在のメゾネットタイプから集合住宅タイプに建て替える検討。

③建て替え工事で引越しをお願ひすることがあるが、その場合に屋嘉第2団地、中川町営団地のどちらへ転居を希望するか。

④屋嘉団地の建て替え完了後、再入居を希望するか。

⑤部屋の広さ。

⑥駐車場の台数の確認。

⑦現在の団地に住んでいる不満の点。

⑧自由意見。

となっている。



屋嘉団地

吉野議員 建て替えの方向でのアンケートになっており、空地等の話は出ていない。

屋嘉区と話し合いをするべきではないか。

住民生活課長 現在の進捗状況も含めて一度区長に話をして何か意見があれば

聞く形になると考える。

安心安全な環境問題

吉野議員 水道供給施設に投入した活性炭の有効性の期間は。

町長 P F O S 等以外の不純物も吸着することから有効性の期間は特に定めがなく、水質の状況や浄水量に応じて効果の持続性が様々であると認識している。

吉野議員 使い終わった活性炭の処分方法は。

町長 分解処理方法は約1000度以上の高熱焼却処理となっており、県内で焼却も可能なことから金武浄水場の完全廃止に合わせ適切に処理していく。

吉野議員 今後の町の給水対策は。

町長 令和5年度に渡慶頭原地区から金武区、並里地区の各配水池へ送水管布設工事実施設計業務を行い、6年度から工事着手し年次的に施設整備を実施していく。



伊藝直樹 議員

中央公民館敷地内の交通安全

伊藝議員 中央公民館敷地内は金武町まつり会場にもなっているが歩道が狭く、車いす、ベビーカー等の利用者が危険なため改修できないか。

比嘉貴一 教育長 段差があり、車椅子やベビーカー等の通行が難しくなっているため段差を解消してスムーズに通行できるように改修していく。

教育長 車道と平行して設けられている駐車場の車両出入口が多数あり、歩行者と車両の接触が懸念される等の危険性があるため、



金武町まつり時に歩行者の通行阻害になっている中央公民館入口

整備は難しいと考えている。現在、歩道は中央公民館側、駐車場と陸上競技場の間にあり、ウォーキングコースを兼ねている歩道になっている。

伊藝議員 来年の金武町まつりはどのように対策するのか。

知念久 総務課長 エアーのアーチが通行者の通行を阻害するのであれば、代わるものを設置する方法もあるため阻害しない形で対策は取っていきたい。

伊藝議員 道路標示はできないか。

教育長 安全に誘導できる道路標示等の追加を検討していく。

金武町営住宅

伊藝議員 各町営住宅の共益費は。

仲間一 町長 (左表のとおり)

各町営住宅の共益費 (円)

各町営住宅	金額	各町営住宅	金額
中川団地	1,000	並里団地A棟	5,200
中川第2団地	2,700	並里団地B棟	1,600
中川第3団地	5,000	屋嘉団地	500
中川第4団地	4,000	屋嘉第2団地	4,000
浜田団地	4,000		

伊藝議員 共益費はどのように使っているのか。

町長 主に共用部分の電気及び上下水道の使用料、汚物、ごみの処理及び団地内の美化清掃に要する費用、共同施設やエレベーター、給水施設及び汚水処理施設の使用または維持に要する費用等に使用されている。

伊藝議員 町営住宅周辺の環境整備は。

町長 入居者や近隣住民から壊れた家電や自転車等の放置、指定日以外のごみ出し、ペットボトル等のポイ捨て等の苦情・相談が寄せられており、その都度入居者に対して文書で注意を促しているが、万一不法投棄等の事実が発覚した場合は退去となる可能性にも言及する厳しい文面での通知も行っている。

伊藝議員 防犯カメラの設置はできないのか。

町長 入居者の理解を得ながら順次設置を進めている。

伊藝議員 団地に係る修繕はすべて共益費で払っているのか。

伊芸慎一郎 住民生活課長 エレベーター本体の修繕は町が支出している。

農業用道路

伊藝議員 中川区内の高速道路の側道は草木が茂っているがどこが管理するのか。

町長 キトヨバル(木登代原)、シナタバル(志那田原)地区に沖縄自動車道に隣接する農道があり、町で管理をしている。沖縄自動車道敷地内については西日本高速道路株式会社管理しており、草木の伐採や繁茂しないよう管理対策を行う調整をしていく。

伊藝議員 台風で倒された木がそのままの状態だが、撤去はいつか。

町長 木登代原、志那田原については町が作業を進めており、農道沿いの法面等に残る倒木等についても早めに撤去をしていく。



崎浜秀幸 議員

地下水のPFOS汚染除去の取組み

崎浜議員 専門家の研究によると地下水のPFOS汚染除去方法が確立され、PFOSの汚染で苦労している全国の市町村が注目している。

我が町の地下水を安心・安全な水にできたら農業や観光業等のさらなる振興につながるものと考ええる。

町の未来のためにもこの問題を町長が先頭に立って取組んでいくべきだと考えるが。

仲間一町長 町はこれまで水道水における地下水のPFOS等汚染対策として緊急的に金武浄水場ろ過池に粒状活性炭を敷設し、

数値を低減し供給した。

金武地区、並里地区、中川地区に全量企業局用水を供給するための送水管布設工事を実施し、令和5年2月には当該地区の水道水を全量企業局用水で供給する等、喫緊の課題であった安全・安心な水道水の供給に努めてきた。

今後は水道水の安定供給を図るため、さらなる企業局用水の増量受水に係る施設整備を行っていくが、現在も地下水のPFOS等の汚染状況については変化がなく、国はPFOS等の対応の在り方についての総合戦略検討専門家会議が4回開催されており、今後の対応について検討をされているが根本的に解決には至っていない。

PFOS等の除去方法については粒状活性炭吸着除去、粉末活性炭での除去、オゾン除去といった機器が民間企業において製造をされてきている。その中

でも最近では逆浸透膜を利用した水処理が最も有効とされており、逆浸透膜で水処理をした場合、PFOSで99%以上、PFOAで92~97%除去できるという研究結果もあると示されている。

地下水は町にとって貴重な資源であることから今後も国の動向を注視し、PFOS等の有機フッ素化合物汚染の根本的な解決に向けて関係市町村と連携し、国や県、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会等の場で国による原因究明と汚染対策の実施を引き続き要請をしていく。



送水管布設工事

崎浜議員 PFOSはWHOが発表した中で発がん性が断トツに高くなっている。それが町の地下にあることは極めて重大な問題だと思っている。我々世代が町長、議会も含めて地下水の除去については取組んでいくべきだと考えるが。

町長 国には原因究明、基地内立入調査することはPFOSを除外する最初入り口だということを話している。

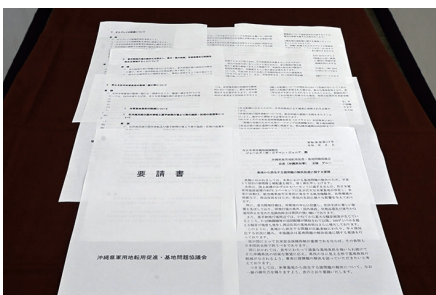
在日米国大使館においても一日も早く大使の方から日米合同委員会等を動かし基地内立入調査をしてもらって原因を特定しない限りPFOS・PFOA問題が続いていくため協力して取り除くことが一番大事なことだと話をしている。

引き続き県と協力しながら国への要請行動の中でこの問題については常時取り上げていきたい。

し出ることも重要だと考えるが。

町長 軍用地転用促進・基地問題協議会の要請書は約90ページあり、中にはPFOSの原因究明、健康調査等も含め、全て国の予算で対応することも明記してもらっている。

原因究明しない限り、責任がどこか明確に指摘できないため、国の責任において対策、除去も含めてやるように要請書の中にあるため粘り強くやる必要があると考える。



軍用地転用促進・基地問題協議会の要請書



仲村広美 議員

ホテル建設

仲村議員 トロピカーナランド・デベロップメント社について弁護士も含めて話を進めているとのことだが、内容は。

仲間功商工観光課長 計画の内容と契約関係の件で

どういった対応ができるか調整している。

仲村議員 町長の決断が必要な時期に来てないか。

仲間一町長 契約から約10年過ぎており行政としても危惧をしている。今後話を進めていく時には弁護士を同席させることでの話し合いはしている。一日も早く解決できるように取組んでいく。



柵で囲まれたホテル予定地

金武町役場の名札表記

仲村議員 職員に対する

カスタマーハラスメント対策を図るために名札の表記を姓名の表記から名字のみに見直す動きが全国で出てきている。町においても不安を抱えている職員はおられると思うが、安心して職務に取組むためにも検討すべき課題だと考えるが。

町長 町では姓名の表記のある職員証を貸与している。

全国の一部の自治体では職員の安全に配慮する観点

から名札の表記を変更したとの情報を確認しているが、町の職員から名札の姓名表記の見直しについて現時点で要望等の声は上がっていない。

今後は公務従事中の氏名表示の意義を改めて確認し、職員の現状の課題について調査を行いたい。

仲村議員 アンケート調査は取ったことあるか。

知念久 総務課長 調査を行ったことはない。

仲村議員 今後調査していくのか。

総務課長 これまで職員間で相談の話を聞いたことはない。名札の表記も責任を持って相手に受け付けしたよという意味合いもあり、見直すだけの理由が実際にあるなら、職員から聞き取りをする必要もあると考えるため、実際に全国のような動きが町にも及んでいるのかどうか一度聞き取った上で今後の検討にしていこう。

仲村議員 実際にSNSで上げられて削除できないという状況も職員の中にはいる。

苗字のみに変更している地域も多くなってきたが、事が起きる前に対応するためにも職員がどういう状況にあるのか把握するべきではないのかと考えるが。

町長 公務に努める者が町民の福祉のために仕事しているという責任を全うするために名札が相手に伝わり、信頼関係で物事が処理していくというのがある。

また、一斉に役場職員が変えるということは違和感がある。「仲間」という苗字は町で約500世帯おり、役場の仲間さんに相談したけどどの仲間さんに相談したか分からないというのがあったりする。

町の特性として先輩後輩も名前ではしか呼ばないため名前で呼ぶ習慣がないことからいろいろな事案を調査する

が、名札は大事にするべきだと考えている。総務課が検討するというところでそれを見ていきたい。

仲村議員 名札については条例で何センチ何ミリまでという規程があるが制定されたのが昭和62年で、現在は一部の職員が首に下げたものは顔写真も入っている。時代の流れに沿って例規集とも違ったことになっているためもう一度職員の皆さんと話し合いをしてほしいが。

総務課長 現在の職員証が名札代わりに平成15年から使用しており、正式に運用できるように改正していきたい。

そのタイミングで名札表記の問題も含めて氏名全部を表示する、もしくは姓だけでも構わないのかも含めて職員の見解も聞いた上で見直しを進めていく。



與那城直也 議員

過去に一般質問にて当局より対応・検討となった事項の進捗状況**與那城議員** 新焼却施設

への通行ルートについて金武町内の事業者が効率的にごみを運搬できるよう通学時間を除いた時間等において、漢那区の最短ルートを通れるか宜野座村と再協議するとの答弁があったが、その後宜野座村との協議を実施した時期、回答、金武町の要望に対する宜野座村の回答、運搬ルートの改善の見通しは。

仲間 一町長 漢那区と

の再協議に向けて令和5年12月に協議の場を設ける運びであると聞いている。

與那城議員 漢那区との

協議に金武町も参加できるのか。

伊芸慎一郎 住民生活課長

宜野座村が責任を持って対応すること町は協議に参加しないことになって

與那城議員 オランダ森

を庭園として全体的に改修する提案に対して、前向きに検討する答弁があったが、改修実現に向けた現在の状況、改修完了までの計画、予算処置の状況は。

町長 町は令和4年度に

トイレを和式から洋式への改修、さらに造園業者を活用して高木の剪定や雑木の除去を実施し、展望台から見るンタバル(武田原)の田園地帯や金武湾の景観性も改善した。

また、今年度は石貼り舗装された園路の修繕作業を行っている。

與那城議員 駐車場整備

やペリー石碑はこれからやるのか。

伊芸剛 建設課長 駐車

場は道路と高低差があり難しいと考えている。

ペリー石碑については石碑がいいのかお知らせの看板がいいのか今後検討していく。



オランダ森公園

與那城議員 並里区民広

場の改修(照明のLED化、トイレ)について総合的な機能高度化に向けて年次の計画を立てて取組むと答弁があったが、現在の進捗状況、改修完了までの年次の計画予算措置の状況は。

比嘉貴一 教育長 ナイ

ター照明設備のLED化、

トイレ建物、バックネット、フェンス等の改修が必要なことから施設全体の利便性向上のための総合的な機能高度化を目指し、令和6年度に施設全体の実施設計を行い、早期に着工できるように取組んでいく。

與那城議員 下水道への

雨水流入の原因箇所の特定と改善について町道からの確認に努めると答弁があったが、原因の特定地域が把握できたのか。

町長 雨天時の流入追跡

からこれまで6件の雨水流入箇所を特定し、改善指示により改修をしている。

與那城議員 一定期間ま

でに特定できない場合は対象地域の1件1件の調査もやむを得ないと考えるが。

町長 令和5年9月以降

はまとまった雨が降らず調査に至らない状況ではあるが、雨水流入は下水道事業における恒常的な課題として引き続き道路マンホール

から特定地域を把握し、住

宅の公共柵と水道メーター指針を確認する雨水流入量調査を行い、1件ごとの戸別調査について必要に応じて行っていく。

金武町複合庁舎進捗体制**與那城議員** 複合庁舎建

設事業の推進体制は現在課長1名、担当職員1名の2名体制となっており、今後必要になってくる業務の量や性質から建築技術員の配置が必須だと考えるが、町は強化体制する考えは。

町長 令和6年度は実施

設計、7年度は着工を控えており、コスト管理、工程管理、品質管理等を専門的な見地から行うため技術者の知識や経験が必要だと認識している。

また、用地購入や各種工事の執行や調整等を行う必要があり、6年度から技術者の配置を含め必要な人員の確保を進めていく。



池原政文 議員

ギンバル地域に計画のホテル・商業施設等の建設

池原議員 事業者に転賃貸した並里区所有地に対し、町が支出した賃料総額は。

仲間一町長 平成24年度〜令和5年度の12年間で約2億円である。

池原議員 工事着工までの間、土地の管理等はどこが担当なのか。

町長 平成24年にトロピカーナ社と土地賃貸借契約を締結しているため、管理はトロピカーナ社である。

池原議員 この間に担当課長が4名変わっているがホテル着工できるのか。

仲間功 商工観光課長 運営会社の変更という説明

を受けた中では町は細かい計画の報告がないと次の一手が出ない状態だと考えているため1日も早く整備に向けて頑張っていく。

池原議員 今後示された工程が計画通り進捗するよう町長の決意は。

町長 弁護士を立会させる中で賃貸料の請求も考えないといけないことで、相手がどういう態度に出てくるのか見極めながら進めていくことが大事だろうと考えている。

交渉に長けたコンサル等も視野に入れながら一日も早く当初のギンバル開発計画どおりに進むような対策を練っていききたい。



並里区から賃貸しているホテル予定地 (ビーチの上部)

公の施設の指定管理

池原議員 公の指定管理の対象となつている施設は何箇所か。

町長 公園や学習等供用施設、地区公民館等を含め合計53施設である。

池原議員 協定書は条例の範囲内で定めるべきだと考えるが矛盾点はないか。

町長 金武町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例及び施設ごとに、公の施設の設置及び管理に関する条例が定められており、協定書にて各施設の目的や形態に応じた指定管理者が行う維持管理等の業務範囲の詳細な事項について定めている。

池原議員 公の施設の修繕に係る指定管理者との経費負担の現状は。

町長 条例及び協定書の規定により対応している。
池原議員 協定書の中では修繕費5万円以上は管理者が持つと条例を飛び越えてやっている感じがある

が、矛盾していないか。

知念久 総務課長 地方自治法第244条第3項の

規定では金武町の公の施設に係る指定手続に関する条例を定めるが、その中で指定手続管理基準業務の範囲、その他必要事項について条例で規定すると定められている部分と、一方では総務省からの通知や逐条解説の中では委託費や維持管理に関する詳細な経費、細目事項については地方公共団体として管理者の協議で定めることができると書いてあるが分りにくいところがあるため、分かりやすいように見直ししていく必要があると考える。

池原議員 平成30年9月定例会において条例及び協定書の中身について見直しを含めて精査していききたいとの答弁があつたがどうなつたか。

町長 平成30年度に質疑のあった伊芸地区集会所の管理に関する協定書の施設の修繕に係る経費について

見直しを行っている。

池原議員 どこを見直したのか。

総務課長 協定書の9条の1項で施設の修繕で以前は100%指定管理者が全てを持つということだったが、大きな改修については町と協議して町も負担するというような形に変わっている。

池原議員 修繕費の見積は役場が取るのか、それとも指定管理者が取るのか。

商工観光課長 基本的に指定管理者で見積を取って町と確認して対応している。

池原議員 協定書について指定管理者に対して説明して締結しているのか。

総務課長 53の指定管理施設が多くの課にまたがって協定を締結しており、各課で相手方に内容の説明はしている。また、指定管理を更新する場合も協定書の内容が変わらなくても説明は行った上で各課対応していると認識している。



大城一之 議員

**公営住宅浜田団地の長寿
命化計画****大城議員** 浜田団地の外壁塗装の進捗状況は。**仲間一町長** 平成29年度に外壁塗装実設計を行ったが、約1億3000万円に及ぶ費用が必要との結果が示されたことから、全塗装実施工事の着手は見送ることとなった。

しかし、不具合の生じていた屋根等一部の塗装については実施している。令和2年度には沖繩振興公共投資交付金事業へ申請を行ったが、補助額が約600万円であったため、その際も着手には至っていない。

大城議員 外壁等も含めて管理人といろんな話合い

をしてほしいが。

伊芸慎一郎 住民生活課長 管理人を通して住民との話合いをして事後対応ではなく、予防でできる体制を構築していく。

浜田団地

大城議員 浜田団地の長寿命化計画の進捗状況は。**町長** 金武町公営住宅等長寿命化計画は平成28年度に策定、令和4年度に見直しを行い、見直し後の長寿命化計画においては計画的な修繕を行い、維持管理を図っていくとして令和15年度以降に全体的な改修の必要性が示されている。

浜田団地は総戸数58戸の大規模な団地のため、修繕費用も多額となり事業の実

施は容易ではないが、事後保全的な管理ではなく予防保全的な管理を意識しての取組みは結果的にコストの縮減が図られることから補助事業を活用しながら当該団地の長寿命化に取組んでいく。

行政手続書類の押印**大城議員** 行政手続書類の押印見直しの進捗状況は。**町長** 令和3年10月に押印見直しについて調査を行い、国の見直し基準や留意事項を参考に法令等に基づき、国民健康保険及び後期高齢者医療保険に係る高額療養費支給申請や葬祭費支給申請等、国民年金に係る学生免除申請や年金手帳再交付申請、税の証明書発行申請等窓口業務で押印がな

くとも申請を受け付ける対応を行っている。

大城議員 教育委員会の行政手続書類の押印見直しの進捗状況は。**比嘉貴一 教育長** 教育

委員会の押印等の見直しについては契約書・請求書・領収書等の債務を履行するもの、補助金交付申請書等の金銭の給付を伴うものについては押印を存続している。

学校教育課は校務支援システムを導入して学校教職員の出勤に係る押印を廃止しており、金武町公立学校体育施設に係る開放施設使用許可申請書についても押印を求めている。

社会教育課は体育施設の使用許可申請書に係る押印を廃止している。

大城議員 区事務所等にも指導していくのか。**知念久 総務課長** 利用手続は町で定めたものになっているため、押印廃止について指定管理者や各区と話し合っって省略できるものは進めていく。**米軍訓練による騒音問題****大城議員** 軍事演習、騒音被害の苦情とその対応は。**町長** 10月中旬、11月初旬にかけて住宅地上空を米軍ヘリによる飛行訓練が実施され、この期間の騒音に関する苦情件数は9件で対応した。在日米軍沖繩事務所長から騒音が問題となっている航空機の運用については地域に配慮しながら運用していくと回答があった。**大城議員** 町長の要請活動の内容及び国の解答は。**町長** 主要要請事項は日米地位協定の抜本的な見直し、米軍人・軍属等による事件等の抜本的防止対策、米軍の演習等に伴う事故等の防止及び安全管理の徹底、米軍の訓練場における航空機騒音等の軽減、米軍の活動及び基地運用による生活環境被害や自然環境破壊の防止対策等となっている。

政府としては沖繩の一層の負担軽減に全力を挙げて取り組む旨の回答が示されている。



山里均 議員

金武地区公園内の野球場

山里議員 施設の設置時期は。

仲間一町長 平成11年度に供用開始され、遊具や東屋、休憩施設、アスレチック器具、トイレ等を整備しており、15年度は夜間でも利用できるよう照明の整備を行い、23年度は野球ができる多目的広場として内野グラウンド、防球ネット等の整備を行っている。

山里議員 改修を行う計画はあるのか。

町長 今後は利用者が安全に利用できるよう劣化した木材の取替え等、修繕を行っていく。



修繕が必要な金武地区公園内の野球場周辺休憩所

山里議員 休憩所の表示やベンチの設置はした方が良いのでは。

伊芸剛建設課長 看板設置は検討していく。ベンチについては利用状況も見ながら設置したほうがいいのか検討していく。

親田原水田一部の嵩上げ

山里議員 伊芸地域の親田原水田一部の潮水流入防止のために嵩上げを行ったが、モクマオウやギンネム雑草等で水田の跡形が消えつつあるため、農業委員、農地利用最適化推進委員、農林水産課で協議したことはあるのか。

町長 嵩上げし、整備した水田は耕作されず遊休地となっており、農林水産課と農業委員会が連携して毎年実施している農地利用意向調査等の機会あるごとに地主に対し適正管理するよう指導するとともに伊芸区とも協議し、対策を講じるよう依頼をしている。

山里議員 何筆あるのか。

町長 17筆の水田を嵩上げする盛土を行った。

山里議員 嵩上げについて耕作人や地権者から要望等はなかったか。

糸村昌敏 農林水産課長 区から町に寄せられた要請

だと認識している。

山里議員 嵩上げしてから何年か。

農林水産課長 令和2年度に施行しており、約3年経過している。

山里議員 費用は一般財源か。

農林水産課長 一般財源で対応している。

山里議員 費用額は。

農林水産課長 施工費用は1286万5000円である。

山里議員 盛土は何センチか。

農林水産課長 50センチ盛土している。

山里議員 今後の管理の指導等は。

農林水産課長 現在同地は耕作されていない現状となっており、区長と対策について協議し、農業委員、農地最適化推進員が地権者訪問して耕作の状況を指導している。

12月末から農業委員会では農地意向調査を実施

し、その地権者を訪問して意向を確認していく。

山里議員 耕作人や地権者と相談して町内農家に貸借する考えはないか。

農林水産課長 町としては地権者自ら耕作できないのであれば他の農家に貸して水田で耕作できるように形が望ましいと考えている。



モクマオウやギンネム等が生い茂る親田原水田



松田健人 議員

コンビニ交付サービス及びインターネット申請等を活用した住民の利便性向上のための取組み

松田議員 過去に試行していた各区公民館における代理交付の取組みについて現在はどうなっているか。

仲間一町長 実績として令和2年度のサービス開始から現在まで中川区で1件の利用があった。

当サービスは利用者が少ないことや区事務所職員等の事務負担、またコミュニケーションが運用開始されたことも鑑み、今後のサービスの継続について検討が必要だと考えている。

松田議員 代理申請の交付の目的は。

伊婁慎一郎 住民生活課長

交通弱者等に対して区事務所で行っている。

松田議員 コンビニ交付及びスマートフォンによる申請、交付の仕組み構築にかかる費用及びシステム構築等、必要なプロセスは。

町長 ハードウェアやシステム構築に約2500万円、データ連携等に約700万円の合計3200万円となっている。

また、年間のランニングコストとしてコンビニ交付クラウド利用料が約400万円、サービス連携保守で約100万円の合計500万円、その他に1通交付するごとにコンビニ事業者への手数料が発生する。

松田議員 今後進める予定は。

町長 24時間取れる住民サービス、日本全国どこでも取れるため、各市町村を調査し、実績を見比べた上

町内交通機能の維持・向上

で一日でも早く条件が整い次第、すぐに取組んでいきたいと考えている。

松田議員 前定例会からの検討状況は。

町長 有償・無償や区間の定期運行、デマンド運行等の想定される運行形態に関わらず、町内における公共交通利用にかかるニーズ調査の必要があると考えている。この調査に基づいたニーズやデータ等を基礎資料として地域公共交通会議において地域公共交通計画を策定する。

松田議員 費用のかからない範囲でのサービスのトライアル等の活用は。

町長 当面の間は現在各区に委託実施しているコミュニティバスの運用で買物をはじめとする移動の支援を行うことを基本としてコミュニティバス利用者や地域の要望を踏まえ対応していく。

松田議員 コミュニティバスの年間費用は。

町長 約300万円である。

社会体育施設の管理・運営

松田議員 各施設の管理職員数は。

比嘉貴一 教育長 町立体育館と町立武道館を合わせて3名、金武町ベースボールスタジアムに3名、金武町フットボールセンターに2名、金武町屋内運動場に2名、町営プールに7名の合計17名の会計年度任用職員を配置している。

松田議員 各施設との連携・情報交換は。

教育長 毎月1回、職員と各施設を管理する会計年度任用職員で職務会を開き、各施設に関する情報共有を行っている。

松田議員 各施設の予約方法・管理及び予約システムの共有は。

教育長 利用者が電話等で各施設に空き状況の確認

及び仮予約を行った後、体育施設使用許可申請書を書面で提出する予約方法となっている。

松田議員 クレーム発生時の共有方法及び対応は。

教育長 社会教育課全体でクレームの内容や対処方法について随時共有し対応している。

松田議員 プロスポーツキャンプ等の受入れ時の職員体制・配置は。

教育長 社会教育課と商工観光課の職員及び会計年度任用職員を配置し、プロスポーツキャンプを受け入れている。

松田議員 負担になっていないか。今後の受入れ体制は。

仲間功 商工観光課長 令和5年11月に発足した金武町スポーツコンベンション受入協議会の中で話を進め、ボランティアスタッフ等を含め配置を検討していきたい。



大城政敏 議員

総合保健福祉センター及び複合庁舎

大城議員 保健福祉センターを壊してその敷地内に役場を建設しないと補助金はもらえないのか。

仲間一町長 用地の要件に制限はない。

大城議員 補助金交付申請期間はありますか。

町長 法律や要綱で定められていないが、米軍再編交付金から派生する補助金であるため再編交付金と同様の10年以内に事業を進めたいと考えている。

伊勢 勲 企画課長 嘉手納以南の返還に伴う統合計画での交付金は2つあり、1つは再編交付金が令和元年度から10年間で、2つ目

は再編推進事業補助金で、これが複合庁舎建設に適用し、補助事業の期限はない。
大城議員 保健福祉センターを役場内に設置した場合の町民の利用度は。

して経常的に支出する水道光熱費等の需用費が約2370万円、同センターの設備に関する保守管理等の委託費が約1110万円の約3480万円となっている。

島袋 博 保健福祉課長 利用頻度は特に変わることはない想定している。

大城議員 複合庁舎の建設費が69億円と公表されているが、補助率は。

大城議員 新設する庁舎内の各施設の面積は。

安富祖勸 複合庁舎整備推進課長 防衛省の再編推進事業補助金最大90%の補助率となっている。

町長 基本計画策定時点において延べ床面積8770平方メートルで役場機能である公用部分は3800平方メートル、保健福祉センター機能、町民が自由にできる交流機能、防災機能等の複合機能部分、その他廊下やトイレ等の共用部分は約5000平方メートルとなっている。

大城議員 残り10%は自己負担になるがどのような財源を利用するのか。

大城議員 9月定例議会

複合庁舎整備推進課長 令和4年10月に実施した各区説明会(意見交換会)で保健福祉センターはそのまま利用する方針で取壊しは考えていないと答弁しているが、誰が答弁したのか。

町長 令和2年、4年度の過去3年間の平均と

複合庁舎整備推進課長 説明や答弁は前副町長と複

合庁舎整備推進課長で行った。

大城議員 説明会をする前に既に保健福祉センターを壊すことを想定されているが、なぜ事実を答弁しなかったのか。

大城議員 建設検討委員

町長 保健福祉センターを残してのA案、B案は令和5年2月15日の第3回委

員会で、C案は3月13日の第4回委員会が出た。

大城議員 プロポーザル方式の契約についてのメリット、デメリットは。

町長 メリットは発注者の業務目的を達成するため最も適した技術力等を持つ事業者を選定し、ニーズに即した業務を円滑に行うことができる。

大城議員 随意契約にした理由は。

町長 複合庁舎建設に必要な豊富な知識及び経験、柔軟かつ高度な企画・調整能力及び技術力を持つ事業者を選定するためである。



前田健次 議員

屋嘉地区運動場の改修、同駐車場の整備

前田議員 屋嘉地区運動場で見つかった石の撤去及びピッチャーマウンド等の整備の実施時期は。

比嘉貴一 教育長 令和元年度の全面改修でグラウンドも整備しているが、風等による土の飛散や施設利用により、地中の石が露出し、ピッチャーマウンドは下がっている状況のため整備については町で所有するスポーツトラックター等を用いたグラウンド整備を行う予定で現在指定管理者である屋嘉区と調整を進めている。

前田議員 運動場の備蓄倉庫裏の防球ネット設置及

び駐車場整備は。

教育長 備蓄倉庫裏の防球ネット設置はその必要性

について施設利用者や施設を管理する屋嘉区にも意見を伺い、対応していく。

駐車場の整備は令和元年度の全面改修に併せて整備する計画であったが、地権者の同意を得られず整備に至っていない。その後、屋嘉区が地権者と相談し、同意に前向きな回答を得ていると聞いている。町は当該用地に係る制限等の解消について調整を進めながら駐車場整備の実現に向けて取り組んでいる。



地中の石が露出しているピッチャーマウンド



屋嘉地区運動場

学校部活動委託

前田議員 学校部活動の地域移行について実情と課題は。

教育長 教職員が勤務を要しない休日の活動を含めて献身的な勤務によって支えられており、長時間勤務の要因や特に指導経験がない教職員には多大な負担となっている。

金武中学校部活動の実情を踏まえ、沖縄県教育委員会が制定する沖縄県教育支援体制整備事業費補助金を活用し、令和4年度は運動

部活動指導員1名、文化部活動指導員1名、5年度は運動部活動指導員2名を配置し、教職員の部活動に係る負担軽減に取り組んでいる。さらに地域の方々に協力をいただき、外部コーチ10名を町単独で配置している。

中学校部活動の地域移行は部活動指導員配置の他にスポーツクラブ、民間スポーツ事業者、スポーツ競技団体等が受皿となり実施するケース等があるが、小規模な町村においては受皿となる団体や民間事業所等がなく、課題となっている。

前田議員 メリットとデメリットは。 現在、各区老人会で協議を行い、各区の情景を取り入れた歌詞と音源が完成しており、新たな金武町音頭の制作はCDの制作、振りの制作はCDの制作、振りつけの委託、普及啓発等を町が主体的に取組んでほしいと要望を受けている。

新金武町音頭制作

前田議員 町老人クラブ連合会との新金武町音頭についての協議の実施時期は。

仲間一町長 令和5年7月に金武町老人クラブ連合会女性部と調整を行っており、金武町老人クラブ連合会が新たな金武町音頭の制作に主体的に取組んできた経緯の報告を受けている。

教育長 メリットは教職員の負担軽減になること、人事異動によって教職員が異動しても地域として継続的に部活動を運営できる等がある。 デメリットは教職員以外の者を部活動指導員にした場合、中学校において部活

令和5年 第8回（12月）定例会

令和5年第8回定例会が12月12日（火）に招集され、15日（金）までの4日間の会期で開催された。一般質問は14名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正、同意などの議案が上程され審議を行った。
議決結果は下記のとおり。

令和5年 第8回（12月）定例会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和5年度金武町一般会計補正予算（第6号） 歳入歳出それぞれ3億8,592万円を増額し、補正後の予算総額を119億2,495万2,000円とするもの。補正の主なものは、キャンプ・ハンセン内の消防署整備予定地で進めている町内遺跡発掘等に係る業務委託料、松くい虫対策の伐倒焼却処理、薬品樹幹注入を行うリュウキュウマツ景観保全対策事業委託料である。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ2,655万3,000円を増額し、総額19億2,551万2,000円とするもの。補正の主なものは、令和4年度沖縄県から概算で交付された保険給付費等交付金分の精算に伴う超過分を返還するもの。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ475万1,000円を増額し、総額1億9,042万3,000円とするもの。補正の主なものは、令和4年度決算剰余金に伴う繰越金の増及び被保険者の死亡に伴う保険料再算定により生じた保険料返還金である。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町下水道事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ41万円を増額し、総額を1億6,742万8,000円とするもの。補正の主なものは、職員の給与改定に伴う人件費を増額するもの。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町水道事業会計補正予算（第3号） 収益的支出の水道事業費に144万円を加え、総額を5億9,264万円とするもの。補正の主なものは、職員の給与改定に伴う人件費を増額するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例について これまで歳計剰余金の全てを直接基金に編入していたものを令和4年度の歳計剰余金から一般会計予算に編入した上で基金に積み立てる規定に改めるため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険事業財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例について これまで歳計剰余金の全てを直接基金に編入していたものを令和4年度の決算剰余金から国民健康保険事業特別会計予算に編入した上で基金に積み立てる規定に改めるため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 人事委員会勧告等に基づき、勤勉・期末手当合わせて0.1月分を増額するため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 人事委員会勧告等に基づき、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
金武町任期付町費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例について 人事委員会勧告等に基づき、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 子育て世帯の負担軽減を図るため、出産する被保険者の産前産後期間相当分の保険税を免除する措置が創設されたことに伴い改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例について 令和6年度より金武町下水道事業に地方公営企業法第2条第3項及び地方公営企業法施行令第1条第2項の規定に基づき、下水道事業に同法の規定の全部を適用することに伴い、関係条例を整備するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、健康保険の被保険者証が令和6年秋に原則廃止され、マイナンバーカードに一本化されることに伴い、こども医療費助成事業でマイナンバーカードを利用した情報連携を行うため条例を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について（金武町ベースボールスタジアム内野スタンドベンチ設置工事） 令和5年第5回6月定例会で議決された内容の一部変更 件 名：金武町ベースボールスタジアム内野スタンドベンチ設置工事 契約の相手方：有限会社 大豊建設 契 約 金 額：「6,446万円」を「7,042万900円」に変更	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について（宇謝・前原地区ポンプ等取替工事） 令和5年第6回8月臨時会で議決された内容の一部変更 件 名：宇謝・前原地区ポンプ等取替工事 契約の相手方：(有)大豊建設・丸中水道工事社 建設工事共同企業体 契 約 金 額：「1億7,947万6,000円」を「1億8,851万8,000円」に変更	原案可決 (全会一致)
金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について 寶正徳氏を金武町固定資産評価審査委員会委員に選任するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について 安富祖稔氏を金武町固定資産評価審査委員会委員に選任するため同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)
金武町総合保健福祉センター取り壊しに反対する陳情 新庁舎を造るために保健福祉センターを取り壊すことへの反対。	不採択 (賛成少数)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)
令和5年度金武町一般会計補正予算（第7号） 歳入歳出それぞれ1億3,392万8,000円を増額し、補正後の予算総額を120億5,888万円とするもの。補正の主なものは、食料品価格物価高騰の影響を受けた低所得世帯、非課税世帯へ給付に関する費用である。	原案可決 (全会一致)

令和6年第1回(1月)臨時会

令和6年第1回臨時会が1月22日(月)に招集され、1日間の会期で開催された。臨時会では、補正予算や条例の一部改正する条例の審議を行い、採決の結果可決となった。議決結果は下記のとおり。

令和6年 第1回(1月)臨時会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和5年度金武町一般会計補正予算(第8号) 歳入歳出それぞれ1億4,341万5,000円を増額し、総額122億229万5,000円とするもの。補正の主なものは、物価高騰に伴う低所得世帯への給付に係る扶助費と台風6号の豪雨により被災した金武中学校西側擁壁を復旧するための施工管理業務委託料と工事請負費である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 金武中学校西側擁壁災害復旧事業へ1,240万2,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町手数料徴収条例の一部を改正する条例について 戸籍法の一部を改正する法律が令和6年3月1日から施行されることに伴い、改正後の戸籍法に係る手数料の金額を定める必要があるため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

3月定例会のご案内

3月定例会の開会は3月4日(月)を予定しており、日程が決まり次第、戸別受信機やホームページでお知らせいたします。

金武町議会事務局

NTT:098-968-2292

令和5年傍聴者数 合計24人

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	臨時会4回の合計
0人	5人	10人	9人	0人

QRコードを読み取ると議会中継サイトに繋がります。金武町ホームページからもご覧になれます。



※システムの不具合の為、12/14の映像が途中から音声のみになります。

状況は町立図書館と各区事務所に配布している会議録をご覧になれます。また、上記QRコードをスマートフォンで読み取ると映像が視聴できます。